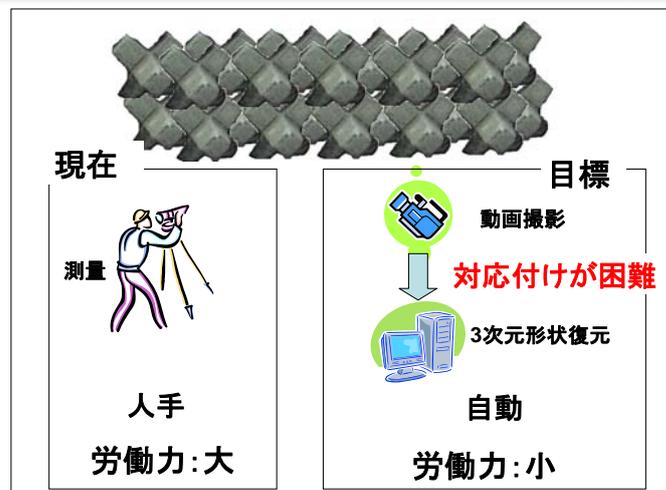


広範囲にわたる消波ブロック群を撮影した 動画からの3次元形状の復元

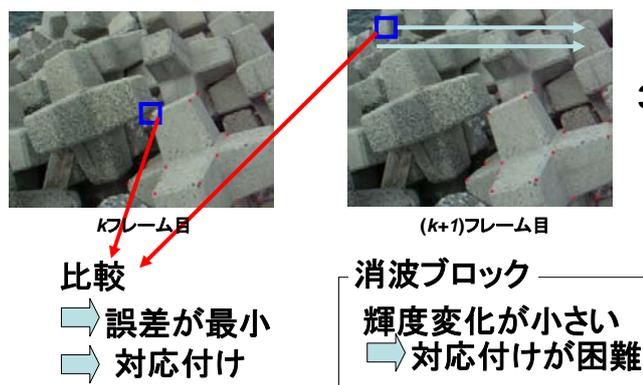
谷川 俊介† 植野 祐司†† 安部 美穂† 玉木 徹† 一井 康二† 金田 和文†
†広島大学 大学院工学研究科 ††広島大学 工学部

消波ブロックの必要性

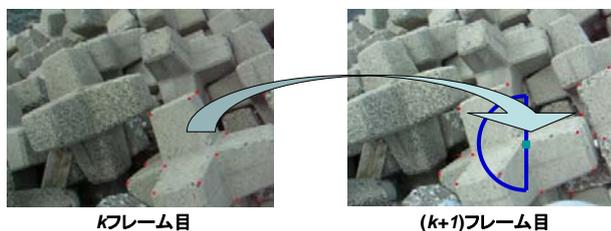


特徴点の対応付け

テンプレートマッチング



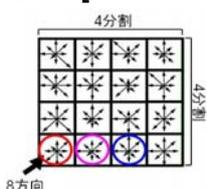
消波ブロックでの対応付けの提案



SIFT特徴量が最も近い特徴点を選択

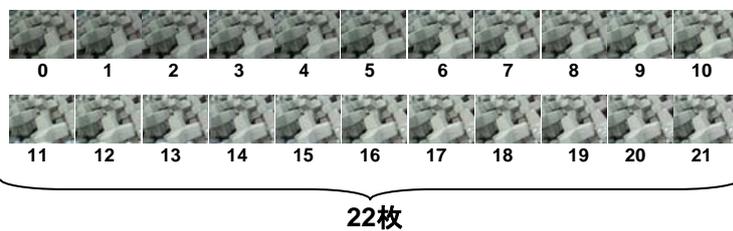
- 特徴点の座標値を比較
- 進行方向を考慮
- 対応付け

SIFT [D. G. Lowe, 1999]



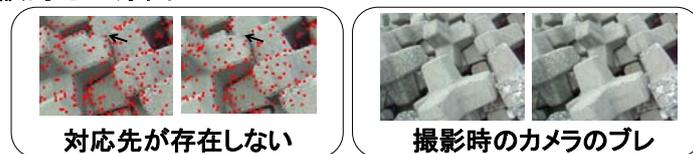
特徴点の抽出に加え
特徴点の周辺領域(16カ所)で
8方向の輝度勾配を算出し
128次元の特徴量を得る

実験



対応付けの正答率: 93.2%

誤対応の原因



未定

Mean Shift [D. Comaniciu et al., 2000]
を組み合わせる